

2024(令和6)年度 ボラレン主催「自然観察会」の記録

北海道ボランティア・レンジャー協議会

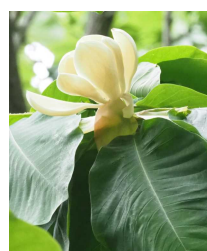
観 察 会	恵庭公園自然観察会(恵庭公園内：ユカンボシ川をまたぎ周回、子ども折り返し)	
開催日時	2024(令和6)年6月9日(日) 10:00-12:00	
天 候	曇(風速8.4m/s) 日最高気温22.0℃ 日最低気温15.9℃ (アメダス恵庭島松)	
参加状況	一般：13人(うち、2家族こども4人)、ボラレン：9人/2班(3人と6人)、下見会9人	
観察記録 主なもの	草 本	〔開花〕 オオアマドコロ、ノハラムラサキ、セイヨウタンポポ、ヘビイチゴ、ヒメヘビイチゴ、エゾノタツナミソウ、オオハナウド、ヤナギトラノオ、クサノオウ、ミミナグサ、ムラサキケマン、エゾノゼンテイカ、コケイラン、トケンラン、ヒメスイバ、ワニグチソウ、コウライテンナンショウ、ヒメジョオン、オニタビラコ、ヤマハタザオ、バイケイソウ、ヤマブキショウマ、ユキザサ、オオヤマフスマ、ナズナ、イブキヌカボ、フタリシズカ、カヤツリグサ、クレソン、 〔 蕾 〕 チシマアザミ、ハナニガナ、ヨブスマソウ、 〔果実〕 エンレイソウ、オオバナノエンレイソウ、ミヤマエンレイソウ、ヤブニンジン、コンロンソウ、ユキザサ、
	木 本	〔開花〕 オニグルミ、ホオノキ、サワシバ、ツリバナ、ミツバウツギ、ニガキ、カンボク、ツルアジサイ、 〔果実〕 アズキナシ、ヤマグワ、ミズキ、ハルニレ、ヤチダモ、エゾイタヤ、 〔 蕾 〕 キハダ、サルナシ、 *シラカンバの白い樹皮・ベチュリンの解説
	シ ダ	クサソテツ、オシダ、ミヤマベニシダ、オウレンシダ、トクサ、イワオモダカ、ホテイシダ、ヘビネゴザ
	野 鳥	キビタキ、ウグイス、シジュウカラ、ゴジュウカラ、アカゲラ(ドラミングも)、*鳴き声を含む。
	その他 水生昆虫 虫など	ヨコエビ、プラナリア、水生昆虫(カゲロウ、カワゲラ、トビケラ類)、ミミズの糞、ナガメ、コクワガタ、エゾマイマイ、サッポロマイマイ、ヒメマイマイ、オカモノアラガイ、尺取り虫(シャクガの仲間?)、落とし文
感想など	<ul style="list-style-type: none"> ・結構詳しい親子だったので食いつきが良かった。家族観察会としては成功と思う。 ・ゲームやグッズを使った工夫で子どもだけでなく大人にも興味を持ってもらえた。 ・蚊やハチを心配していたが、真夏と違い6月は少なく助かった。 ・広場で自由に行動してもらったが、広すぎる場所だと收拾が付かなくなる。適度な広さで。(今回の会場・コース選定は良かった。) ・子どもたちを次の場所に誘導するのが大変だったが、「電車ごっこ」で誘導してもらったのが良かった。 ・子ども連れの場合、ボラレンの人数を多めに配置する必要がある。 ・～今後、子ども連れ参加者が増えすぎると進行が大変なので、ファミリー参加者は、「事前申し込みで5組まで」などの限定枠を設けた方がいい。 ・次回から水生昆虫をテーマにする時は、長靴を用意するよう周知しましょう。 	



開会式



子どもたちも興味津々



ホオノキの花



アオハナムグリ

(記録担当者：小林英世、渡辺健策)